

地域の未来につなぐ、みんなの声

米沢市議会だより

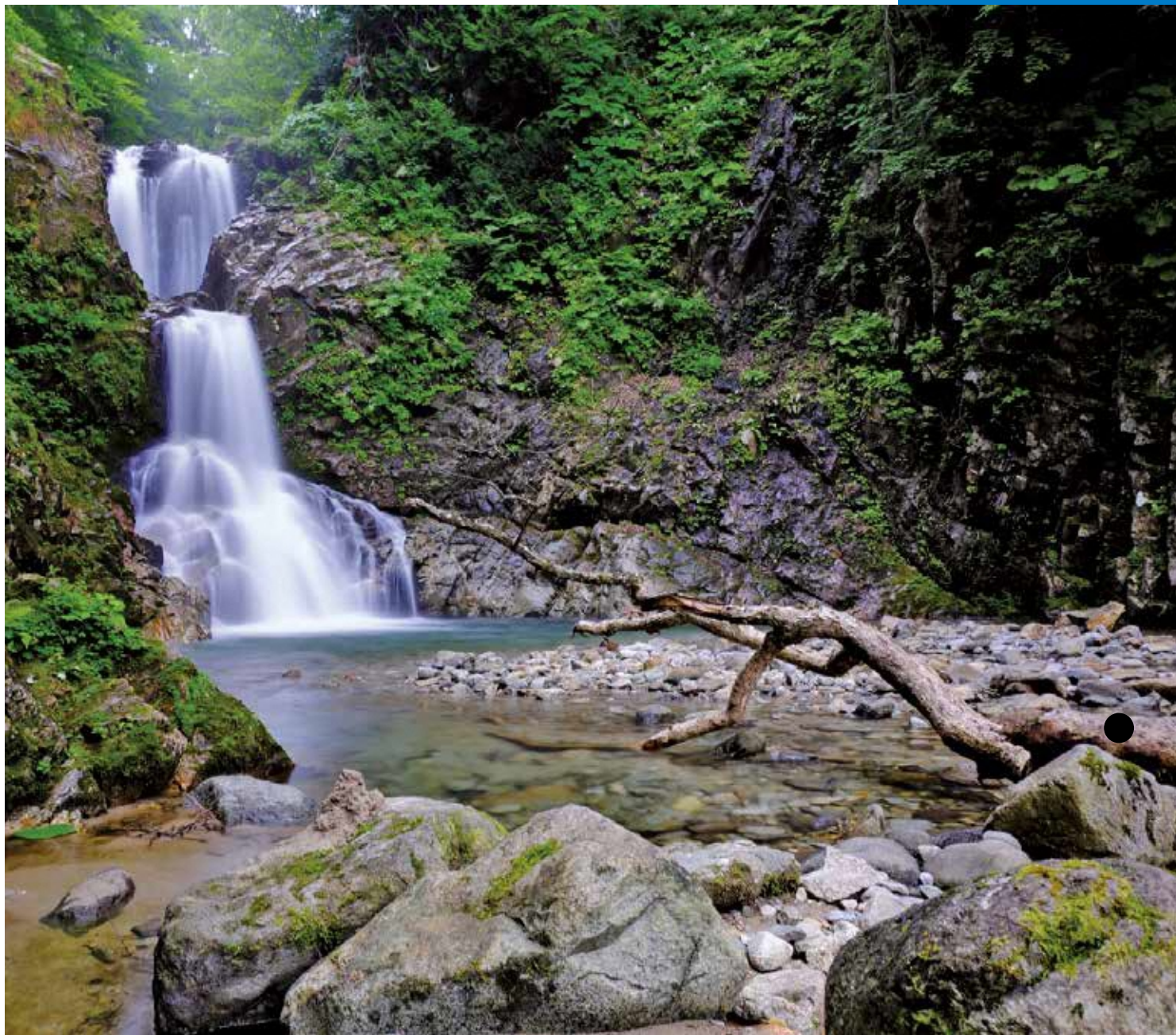
YONEZAWA CITY COUNCIL



Vol.187

令和8年8月1日

6月定例会



本号のトピック

東成中学校の開校延期案について

議員16人が鋭く迫る！一般質問

議場見学によろこそ！

かりゆし議会・全国市議会議長会表彰

P 4～P 5

P 10～P 16

P 16

P 18



YONEZAWA

Webもチェック



米沢市議会



6月定例会の日程と概要

令和8年6月定例会 6月1日～6月18日 会期18日間

本定例会では、報告5件を了承、人事案2件に同意、議案7件のうち6件を可決、議員発議1件を可決しました。

議第50号米沢市立学校の設置等に関する条例の一部を改正する条例の一部改正については、東成中学校の開校延期による教育環境への影響や、中学校体育館への空調の早期整備などが論点となり、賛否が分かれていましたが、6月9日の総務文教常任委員会での否決を経て、6月18日の本会議にて賛成少数で否決となりました。

月 日	内 容
6/1(月)	本会議（議案上程）
6/3(水)～6/5(金)	本会議（一般質問）
6/8(月)	本会議（一般質問、追加議案上程）
6/9(火)	総務文教常任委員会
6/10(水)	民生常任委員会
6/11(木)	産業建設常任委員会
6/12(金)	予算特別委員会
6/16(火)	議会運営委員会
6/18(木)	本会議（議案採決）



人事案件

詳細はこちらから



同意

米沢市公平委員会委員	上村 幸治 氏	(任期 令和8年8月12日から4年間)
米沢市農業委員会委員	伊藤 俊浩 氏 小関 善隆 氏 鈴木 和義 氏 高橋 嘉門 氏 橋本 政美 氏 古畑 功一 氏 我妻 協祐 氏	木村 彰博 氏 佐藤 政和 氏 鈴木 晃子 氏 高山 吉典 氏 長谷部吉雄 氏 目崎 秀也 氏 (任期 令和8年7月20日から3年間)
		黒田義一郎 氏 山王堂民栄 氏 清井 政彦 氏 中嶋 明 氏 樋渡 由美 氏 山口 誠 氏

[米沢市公平委員会]

職員の権利と利益を保護するため、地方公務員法に基づき設置される機関です。

[米沢市農業委員会]

農業委員会等に関する法律に基づき設置され、農地の売買や貸借、転用などの許可等を行うほか、農地利用の最適化の推進に関する指針の決定などを行う役割を担っています。

決 議

詳細はこちらから



可決

◆米沢市立小中学校体育館への空調設備の早期整備に関する決議（発議第5号）

6月定例会で審議された議案 ◆ については反対のあった議案です

付託先等	議案番号	件名	結果	掲載ページ
総務文教 常任委員会	議第45号	財産（バス車両）の取得について	可決	
	議第46号	米沢市市税条例の一部改正について	可決	
	議第49号	財産（米沢市立小中学校情報端末）の取得について	可決	7
	議第50号	米沢市立学校の設置等に関する条例の一部を改正する条例の一部改正について	否決◆	4～7
民生常任 委員会	議第47号	米沢市児童福祉施設設置条例の一部改正について	可決	8
産業建設 常任委員会	議第51号	財産（凍結防止剤散布車）の取得について	可決	8
予算特別 委員会	議第48号	令和8年度米沢市一般会計補正予算（第2号）	可決	9
その他	報第3号	令和7年度米沢市一般会計継続費繰越計算書の報告について		
	報第4号	令和7年度米沢市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について		
	報第5号	令和7年度米沢市水道事業会計予算繰越計算書の報告について		
	報第6号	令和7年度米沢市下水道事業会計予算繰越計算書の報告について		
	報第7号	米沢市土地開発公社の令和7年度経営状況及び令和8年度事業計画の報告について		
	議第43号	米沢市公平委員会委員の選任について	同意	
	議第44号	米沢市農業委員会委員の任命について	同意	
	発議第5号	米沢市立小中学校体育館への空調設備の早期整備に関する決議	可決◆	

議案の賛否一覧表

◆6月定例会において反対のあった議案についてのみ掲載しています

議案番号	採決 結果	一新会							至誠会					市民平和クラブ				ミライノトビラ			公明党		日本共産党 市議団		
		鳥 海 隆 太	佐 野 洋 平	成 沢 か ず ね	た か は し ち な つ	関 谷 幸 子	島 軒 純 一	さい とう ち え こ	工 藤 正 雄	相 田 克 平	堤 郁 雄	山 村 明	木 村 芳 浩	島 貫 宏 幸	小 久 保 広 信	影 澤 政 夫	太 田 か つ の り	我 妻 徳 雄	植 松 美 穂	古 山 ゆう き	遠 藤 隆 一	佐 藤 ひろ し	山 田 富 佐 子	高 橋 英 夫	高 橋 ひ さ し
議第50号	否決	×	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	×	欠	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○
発議第5号	可決	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	欠	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×

※島軒純一議長は採決に加わりません。

（○＝賛成 ×＝反対 欠＝欠席）

「東成中学校開校延期条例(※)」の 審議経過と議会の考え方

～市民の皆様にお伝えしたいこと～

市長は、「条例案が否決されたため、中学校体育館へのエアコン整備計画を白紙とせざるを得なくなった」と説明しています。

一方、議会が否決したのは「東成中学校の開校延期条例」であり、**体育館エアコン整備そのものに反対したものではありません。**

議会では、エアコン整備の必要性については、多くの議員が認識を共有していました。

議決までの経過

市議会では、東成中学校の開校時期を令和 11 年度から令和 14 年度へ延期する条例案について審議を行いました。

委員会、本会議とも慎重に議論を重ねた結果、本会議では賛成 5、反対 17 で否決となりました。



▲本会議最終日

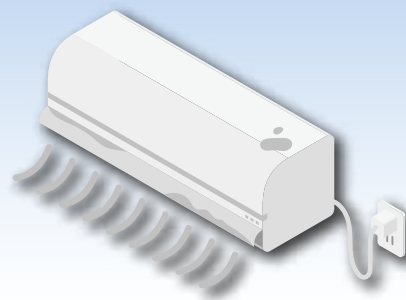
－ 議会が否決した内容 －

★東成中学校の開校時期を3年間延期する条例案

－ 議会が反対していない内容 －

★市内中学校体育館への
エアコン整備

★子どもの教育環境改善



(※) 東成中学校開校延期条例・・・米沢市立学校の設置等に関する条例の一部を改正する条例の一部改正について（議第50号）

条例案に反対した議員が主に挙げた理由

- ① 子どもたちへの影響を最優先に考えた
- ② 教育委員会の専門的判断を尊重した
- ③ 開校延期による追加費用や費用対効果を考慮した
- ④ エアコン整備は開校延期条例とは別に進めるべきと考えた
- ⑤ 教育・財政・制度などを総合的に判断した

条例案に賛成した議員が主に挙げた理由

- ① 市内中学校体育館へのエアコン整備を優先すべきと考えた
- ② 保護者アンケート結果を判断材料とした
- ③ 開校時期を見直すことが望ましいと考えた
- ④ 財政面への配慮を重視した

審議では様々な意見が交わされました

議会では、

- ・ 子どもたちへの影響
- ・ 教育委員会の判断
- ・ 教育環境の整備
- ・ 財政負担
- ・ 学校運営



など、多角的な視点から審議を行いました。

賛成・反対ともに、子どもたちにとってよりよい教育環境を目指す考えは共通しており、それぞれ異なる視点から議論が行われました。

～市民の皆様へ～

今回の議決は、一つの理由だけで判断したものではありません。

議会は、市民の代表として、多角的な視点から慎重に審議を行い、条例案について議決しました。

今後も、市民の皆様へ審議の経過と判断の理由について、分かりやすい情報提供に努めてまいります。



米沢市立学校の設置等に関する条例の一部を改正する条例の一部改正について

否決

物価高騰、気候変動、財政状況の悪化といった本市を取り巻く状況の変化が大きいものとなっていることから、米沢市立東成中学校開校に伴う財政負担を抑えつつ、喫緊の課題である市内の全中学校における熱中症対策を進めるため、米沢市立東成中学校開校時期を令和11年度から令和14年度に変更しようとするものです。

開校延期の理由



小規模校となる第七中学校では、南成中学校や北成中学校と教育環境に格差は生じるのか。



大人数の中で学ぶという点で大規模校であるメリットは大きいと考えています。また、教員の配置については大規模校のほうが専門教科の配置のバランスを取りやすく、学年団の担任の人数が多ければ子どもたちも相談しやすい先生が増え、学習指導上、高校受験の段階においては学年での指導が充実できる点でメリットがあると考えています。



▲東成中学校校舎となる現第一中学校

賛成意見

少子化が進む中、東成中学校の開校を3年延期することで、特別支援学級の教室などの増設工事が不要になる可能性がある。今優先すべきことは市民、保護者、地域から強い要望が寄せられている中学校体育館への空調設備の設置を急ぐことであり、近年の異常気象による猛暑から子どもたちの命と健康を守ることは、3年後に不要になるかもしれない施設の増設より、はるかに優先度が高く、現実的な子どもたちへの配慮である。限られた財源の中で、刻々と変わる生徒数の実態や猛暑という危機に柔軟に対応し、本市全体の教育環境を最適化しようとする市長事務部局の決断は極めて妥当であると考えるところから、本案に賛成する。

反対意見

東成中学校の開校が延期となれば、第七中学校に通う生徒は教育委員会が示す適正規模・適正配置での教育を受ける機会をさらに3年間奪われることになる。また、開校時期にかかわらず、中学校校舎の長寿命化改修は必要であり、今後ますます建設コストの増大が予想される中、できるだけ早く改修工事を行ったほうが結果的に総費用を抑えられると考えることから、本案に反対する。

東成中学校の開校延期については、財政面の課題があり空調設備の設置を優先したいという理由で説明されてきたが、財源調整基金は上振れし、また、開校が令和11年度でも3年延期した令和14年度でも空調設備は設置するとの明確な答弁があり、開校を延期する根拠がなくなったと考えることから、本案に反対する。

賛成意見

質疑の中で、小規模校となる第七中学校では、南成中学校や北成中学校との教育環境の格差が生じるという話があったが、第一中学校と第七中学校を統合すれば、教育環境が一気により子どもたちの成長が促されるわけではないと考えている。まず全体として、子どもたちの学力の向上や成長をどう促していくかを議論し、その後に教育環境の格差とは何か、どうすれば格差が生じないかを議論すべきであり、統合しなければ格差が生じるというのは短絡的だと感じている。また、統合延期については地元の方からも御理解をいただいております、財政状況を勘案しながら熱中症対策として中学校体育館への空調設備の設置を急ぐべきだと考えることから、本案に賛成する。

反対意見

東成中学校の開校時期はもともと南成中学校及び北成中学校の開校から3年遅れており、延期されれば6年の差が生じ、地域間の公平性という行政の基本原則が損なわれると考えることから、本案に反対する。

教育委員会からの意見書では予定どおり令和11年度に東成中学校を開校することが必要であるとの強い考えが示されている。開校の延期によって、一定規模の集団の中で多様な人間関係を築き、部活動や教育活動の充実を図るという教育的効果を受けるはずだった子どもたちがその機会を失うことになる。将来に向けて財政健全化に取り組むことは重要であるが、財源調整基金の上振れがあるのであれば、その財源は将来を担う子どもたちの教育環境の充実のために使うべきだと考えることから、本案に反対する。

財産（米沢市立小中学校情報端末）の取得について

可決

国が推進するGIGAスクール構想に基づき、児童生徒一人一人が情報端末を1台ずつ使用することができるよう、米沢市立小中学校に配置する情報端末4,957台を更新しようとするものです。

随意契約に至った経緯



今回随意契約に至った経緯は。



当初の指名競争入札では、7者を指名しましたが都合により6者が辞退したという状況でした。再度の入札となった場合、仮契約までに時間を要し、メモリなどの価格高騰の影響により著しく不利な価格で契約しなければならなくなるため、地方自治法施行令で随意契約が可能と定められた競争入札にすることが不利なものに該当することから、随意契約で仮契約を締結しました。

指名業者の辞退理由



指名競争入札で7者のうち6者が辞退したとのことだが、辞退した理由は何か。



今回の入札では端末のメーカーやモデルを指定していたことに加え、約5,000台と台数が多かったため、台数を確保できず辞退したものと想定しています。



米沢市児童福祉施設設置条例の一部改正について

可決

出生数の減少に伴い、入所児童数が減少している現状を受け、米沢市立緑ヶ丘保育園及び米沢市立吾妻保育園の定員をそれぞれ60名から50名に減員しようとするものです。

待機児童

問 定員の減員により待機児童が出てくることが心配されるが、その見通しはどうか。

答 現状では待機児童がいない状態が続いており、令和10年度以降は就学前の児童数が2,000人を下回ると見込んでいるため、市全体の保育所等での受入れは可能だと考えています。

減員の理由

問 保護者の選択肢の確保や少子化対策により子どもを増やすという観点から定員は60名のままでもよいと考えるが、50名に減員する理由は何か。

答 地方交付税の算定には定員区分に応じた係数が用いられており、定員が少なくなると係数が高くなる仕組みがあるため、そうした財政面も考慮し定員を検討しました。

産業建設常任委員会



財産（凍結防止剤散布車）の取得について

可決

現在使用している凍結防止剤散布車が除雪期間中に故障し、修繕が不可能な状態となったことから、これを更新しようとするものです。

凍結防止剤散布車の納車時期は

問 例年12月には路面凍結の危険性があると思うが、それまでに納車は間に合うのか。

答 業者から納車時期は12月末になるとの話がありました。12月に納車が難しければ、車両のリースも考えに入れて凍結防止剤散布の計画を立てます。

問 凍結防止剤散布車のリース費用はどのぐらいか。

答 リース会社からは1トン級の車両で90万円程度（12月～3月）かかるとの話を聞いています。



▲凍結防止剤散布車

予算特別委員会

付託案件1件



6月12日に開催された予算特別委員会から質疑の主なものを
お知らせします。

令和8年度米沢市
一般会計補正予算（第2号）

【非常備消防事業費】
『背負い式消火水のう等の配備先
は』



▲背負い式消火水のう

問 購入を予定している背負い式
消火水のう等は、最近各地で
発生している林野火災に対応する
ためのものか。また、全分団に配
備されるのか。

答 林野火災への対応力強化とし
て、背負い式消火水のうのほ
か可搬式の送水装置、背負い型の

小さいポンプの一式とウォーター
チャージャーなどを整備する予定
です。また、これらは全分団への
配付は困難なため、配備先はこれ
から計画したいと考えています。

【中学校統合施設整備事業費】
『東成中学校開校に向けた施設整
備は』

問 東成中学校の令和11年度開校
に向けた施設整備と中学校屋
内運動場への空調設備整備は同時
にできるのか。

答 東成中学校の開校準備をして
いる間、ほかの中学校の屋内
運動場に空調設備を設置すること
はできると思いますが、財政状況
等を考えますと、いつほかの中学
校につけるかということは今後検
討していくことになると思います。

【中学校施設管理事業費】

『中学校武道場への空調設備整備
は』

問 南成中学校の武道場には空調
設備があるが、そのほかの中
学校の武道場への整備については
どのように考えているか。

答 南成中学校以外の中学校武道
場への空調設備整備について
は、各中学校屋内運動場に空調設
備を整備する方針が固まったこと
から、現時点では検討していない
ところです。



▲市内中学校武道場

【中学校運営管理事業費】

『スクールバスエリアの見直しを
しては』

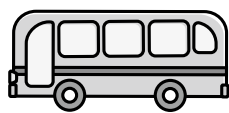
問 スクールバスの利用範囲は、
自宅と学校の距離がおおむね

4キロメートル以上ある生徒を対
象としているが、冬期間の道路事
情を考えると安全を確保する上で
見直しが必要ではないか。

答 対象エリアについては、遠距
離通学支援という目的から、
天候や季節にかかわらず同じ生徒
が乗車することとして決定しまし
た。通学時の安全確保は今後も継
続していきますが、見直しについ
ては現時点で考えてはいません。



▲南成中学校の生徒たちが利用するスクールバス



議員16人が鋭く迫る！一般質問



会派名 氏名

答弁要約

タイトル

二次元コード

各議員の顔写真の下に、質問のタイトルとそれに対する答弁の要約を記載しています。なお、二次元コードより各議員の一般質問をご視聴いただけます。

Q ユニバーサルデザイン

A 6月定例会では、議員1人当たり60分の持ち時間として4日間で16名の議員が質問しました。

Q 一般質問とは？

A 各議員個人が市長や教育長等に対して行います。市政に関する事務の執行状況や政策方針についての質問、意見を伝えることができます。これにより、現行の政策変更や新規の政策が採用されることもあります。

※正副議長及び監査委員は、一般質問を行いません。 ※原稿は質問した議員が各自作成しています。

一 般 質 問																議員名	質問内容	質問項目	掲載ページ
山村 明	鳥海 隆太	佐藤 ひろし	影澤 政夫	太田 かつり	山田 富佐子	遠藤 隆一	さいとう ちえこ	我妻 徳雄	高橋 英夫	植松 美穂	たかはし ちなつ	高橋 ひさし	島貫 宏幸	関谷 幸子	佐野 洋平	再生可能エネルギー開発に力を入れるべき	南部コミセン昇降機設置計画の白紙・中止	暮らし・福祉・経済・教育・子育て・医療・スポーツ・その他	16
																森林整備と自主財源アップで市民福祉の増大	市長は議会をないがしろにしているのか	暮らし・福祉・経済・教育・子育て・医療・スポーツ・その他	15
																南成中学校での交通安全指導と正門前の混雑対策は	ナフサ不足による本市への影響は	暮らし・福祉・経済・教育・子育て・医療・スポーツ・その他	15
																病院財政危機！脱コンサルと再建の処方箋	0歳～2歳児の保育料の完全無償化実施を	暮らし・福祉・経済・教育・子育て・医療・スポーツ・その他	15
																米の生産に関する農業政策はどうなっているか	5歳児健診を起点とした支援体制の充実を！	暮らし・福祉・経済・教育・子育て・医療・スポーツ・その他	14
																障がい特性に応じた避難支援体制と情報の保障は	新生「南成中学校・北成中学校」開校の現状は	暮らし・福祉・経済・教育・子育て・医療・スポーツ・その他	14
																障がい福祉と悩める若者を支える共生社会実現を	イラン情勢、ホルムズ海峡問題による影響は	暮らし・福祉・経済・教育・子育て・医療・スポーツ・その他	14
																これからの地域と学校との関わり方を問う	河床低下対策の強化を	暮らし・福祉・経済・教育・子育て・医療・スポーツ・その他	13
																暮らし・福祉・経済・教育・子育て・医療・スポーツ・その他		暮らし・福祉・経済・教育・子育て・医療・スポーツ・その他	13
																暮らし・福祉・経済・教育・子育て・医療・スポーツ・その他		暮らし・福祉・経済・教育・子育て・医療・スポーツ・その他	13
																暮らし・福祉・経済・教育・子育て・医療・スポーツ・その他		暮らし・福祉・経済・教育・子育て・医療・スポーツ・その他	12
																暮らし・福祉・経済・教育・子育て・医療・スポーツ・その他		暮らし・福祉・経済・教育・子育て・医療・スポーツ・その他	12
																暮らし・福祉・経済・教育・子育て・医療・スポーツ・その他		暮らし・福祉・経済・教育・子育て・医療・スポーツ・その他	12
																暮らし・福祉・経済・教育・子育て・医療・スポーツ・その他		暮らし・福祉・経済・教育・子育て・医療・スポーツ・その他	11
																暮らし・福祉・経済・教育・子育て・医療・スポーツ・その他		暮らし・福祉・経済・教育・子育て・医療・スポーツ・その他	11
																暮らし・福祉・経済・教育・子育て・医療・スポーツ・その他		暮らし・福祉・経済・教育・子育て・医療・スポーツ・その他	11

質問項目欄の表示については、以下のとおりです。

暮らし…暮らし まちづくり…まち 福祉…福祉 経済…経済 教育…教育 子育て…子育て 医療…医療 スポーツ…スポーツ その他…その他

一般質問

一新会

佐野 洋平



南部コミセン昇降機設置
計画の白紙・中止

白紙・中止は仕方ないが、再検討も重要です。十分議論を重ねていただきたい。



問 計画中止の理由は、撤回は可能か。

答 厳しい財政状況が続きことや施設改修・整備の優先度を鑑みると昇降機（エレベーター）の設置は非常に困難と判断せざるを得ず、計画の白紙・中止の撤回は考えていません。財政状況が好転し、再検討可能となれば計画再掲載の可能性はあると考えています。

問 市長の見解は。

答 残念ですが仕方がないという理解です。再検討も計画を計画どおり進めると同じぐらい重要だと考えています。

問 市民への説明責任は。

答 4月13日に南部コミセン管理運営委員長と職員に対し説明したところです。

問 説明責任に対する考え方や認識が甘いのではないか。

答 説明責任、説明が足りなかったとい

一般質問

一新会

関谷 幸子



市長は議会をないがしろにしているのか

議会の議決につきましても、当然のことながら大変重いのと認識しています。



問 一中と七中の統合について、市長は議会をないがしろにしているのか。

答 円滑な市政運営を図っていく上で、行政と議会がうまく連動することが重要と考えています。議案の提案や報告などを議会に十分に説明し、ご協議いただき、丁寧に進めていかなければならないと考えています。

問 新規観光財源等検討委員会の開催前に、関係者との勉強会をすべきでなかったか。

答 勉強会は有効ですが、速やかに検討を進めるのが重要と判断しました。委員会での議論を踏まえ、説明会等の場で関係者と丁寧に対話していきます。

問 どうする、新たな観光財源（宿泊税）

答 観光振興に特化した財源を確保すること、受入れ環境整備等の継続的かつ効果的な実施が可能となり、観光の質の向上と誘客の拡大が実現できると

問 新たな観光財源の目的は。

答 観光振興に特化した財源を確保すること、受入れ環境整備等の継続的かつ効果的な実施が可能となり、観光の質の向上と誘客の拡大が実現できると

一般質問

至誠会

島貫 宏幸



ナフサ不足による本市への影響は

資材の確保や工程調整に最大限努めます。



問 ナフサ不足による本市への影響をどう捉えているのか。

答 国では中東以外からナフサの代替調達を進めており、6月には従来の8割超まで調達が回復する見込みであることや、国内流通の目詰まり解消に向けた取組を強化していることから、流通環境が一定程度改善することが期待されますが、現時点では先行きが不透明であり、ナフサ不足の影響はしばらく続くものと分析しています。

問 広井郷小学校の来春開校を目指し、今年度から旧第六中学校校舎の改築工事が始まる。ナフサ由来の建築資材調達に不安があ

答 可能な限り早期発注に努めるとともに、代替品や同等品の活用について、受注者と発注者間で協議を行い、令和9年4月の開校に向けて最大限努めていきます。

問 来々4月開所に向けた広井郷小学校に併設される学童施設改築工事の見通しは。

答 一部建築資材の調達で、計画や工期に影響が出る可能性があります。代替品や同等品の活用を受発注者間で協議し調整に努めます。

問 春開校を目指し、今年度から旧第六中学校校舎の改築工事が始まる。ナフサ由来の建築資材調達に不安があ

答 可能な限り早期発注に努めるとともに、代替品や同等品の活用について、受注者と発注者間で協議を行い、令和9年4月の開校に向けて最大限努めていきます。

一般質問

日本共産党市議員

高橋 ひさし



0歳～2歳児の保育料の完全無償化実施を

完全無償化実施には市で1億6600万円の追加負担が必要で難しいと考えています。



問 県の補助金を活用して0歳～2歳児の保育料の完全無償化を実施した場合、どのくらい本市の追加負担額が必要となるのか。

県の補助金を活用して0歳～2歳児の保育料の完全無償化を実施した場合、どのくらい本市の追加負担額が必要となるのか。

答

県は令和3年年度に0歳～2歳児に対する保育料の無償化に向けた段階的負担軽減事業を創設し、令和7年度には該当する対象階層を拡充しています。

本市でもこの事業を活用して保育料の軽減を行っており、令和7年度の入所児童の約55%が保育料の軽減を受けています。

0歳～2歳児の保育料を完全無償化する場合に必要な金額は、令和6年度の決算ベースで約2億9700万

円となります。

そのうち県からの補助額が3700万円だったことから、その残りの金額が市の負担となります。

このことから、令和6年度の市独自の負担軽減総額は9400万円でしたので本市の追加負担は年間1億6600万円となります。

本市においては、国の基準により既に無償となる部分を除いた階層に対する保育料の軽減と、第3子以降の保育料の無償化を既に実施していることから、さらなる財政負担は難しいと考えているところです。

一般質問

一新会

たかはしちなつ



5歳児健診を起点とした支援体制の充実を！

連携を密にし、本市の実情に合った切れ目ない支援体制の構築を推進します。



問 5歳児健診の中で、子どもの特性を早期発見・早期支援するための工夫は。

園のアンケートや集団遊びなどを通して子どもの状況を把握し、必要な支援に努めています。

答

園のアンケートや集団遊びなどを通して子どもの状況を把握し、必要な支援に努めています。

問 発達相談や保護者支援、関係機関との連携を進めるため、庁内に常駐の心理士が必要ではないか。

心理士の重要性は認識していますが、法的に必要な職種は配置しており、現段階で採用予定はありません。

答

心理士の重要性は認識していますが、法的に必要な職種は配置しており、現段階で採用予定はありません。

問 やまがたサポートファイルをどのようにに案内し、活用しているのか。

児童発達支援事業所と連携して保護

児童発達支援事業所と連携して保護

問 5歳児健診から就学時健診までの情報を継続的に共有・活用する仕組みはあるか。

継続的な情報共有は行っていないませんが、保護者の同意を得ることで、情報共有は可能だと考えています。

答

継続的な情報共有は行っていないませんが、保護者の同意を得ることで、情報共有は可能だと考えています。

問 書かない問診票の導入についての考えは。

国が進める問診票のデジタル化について、今後の動向を注視していきます。

答

国が進める問診票のデジタル化について、今後の動向を注視していきます。

問 オンライン診療についての考えは。

医療アクセスの確保には有効ですが、現時点では対面診療が望ましいと考えています。

医療アクセスの確保には有効ですが、現時点では対面診療が望ましいと考えています。

一般質問

ミライノビラ

植松 美穂



新生「南成中学校・北成中学校」開校の現状は

適正規模・適正配置等基本計画に沿った集団規模で両校とも良好なスタート。



問 開校後2か月が経過したが現状は。

学校規模の拡大に伴い教職員数が増加したことで、教育活動の充実が図られています。また、生徒数の増加により、部活動では団体競技を中心に人数が確保され、活動の充実、活性化が図られています。

答

学校規模の拡大に伴い教職員数が増加したことで、教育活動の充実が図られています。また、生徒数の増加により、部活動では団体競技を中心に人数が確保され、活動の充実、活性化が図られています。

問 もっと食欲に観光について分析すべき！

観光動向や消費額などを可視化するパラメータ調査やサンプル調査をするべきではないか。

答

施設等への入り込み客数は確認していますが、消費額の部分は数字として把握できていないため、調査方法等の検討が必要だと考えています。

問 おまつり広場の観光バス駐車場を有料化してはどうか。

駐車場の区画線や舗装状況が悪化しているため、改修や有料化なども含めて総合的に検討させていただきます。

駐車場の区画線や舗装状況が悪化しているため、改修や有料化なども含めて総合的に検討させていただきます。

一般質問

日本共産党市議員 高橋 英夫

たかし ひで お



イラン情勢、ホルムズ海峡問題による影響は

生活必需品等の値上げで家計への負担増や、地域経済の停滞などが危惧されます。



問 イラン情勢、ホルムズ海峡問題が、

オイルの調達困難等の状況があります。

地域経済、市民生活、農業、医療、物流に与える影響についてどのように認識しているか。

答

市民生活への影響については、電気、ガス料金の上昇や、ガソリン、灯油など燃料価格の高騰、原材料費や輸送コストの上昇による食料品等の値上がりが予想され、家計の負担増が危惧されます。

地域経済においては原料の調達遅延やエネルギーコストの増加、採算の悪化、資金繰りへの影響など大きな影響を及ぼすものと認識しています。

農業分野では一部資材の品切れや値上がり、納期の不透明さ、機械

製造業、卸・小売業の事業者からはナフサ不足で包装資材の仕入れ値が上がる中、客離れの不安から価格転嫁ができず、経営環境が厳しくなっていると聞きしています。

一般質問

市民平和クラブ 我妻 徳雄

わが つま とく お



河床低下対策の強化を

河床低下が進み、護岸基礎の露出や倒木など危険箇所が確認されています。



問 鬼面川や大樽川では顕著な河床低下と河岸崩壊が生じている。現状をどのように把握し、河川管理者の県に働きかけているか。

し、倒木や落枝による事故が増えている。事故防止のため適切な維持管理が求められている。どのように調査し管理しているか。

答

橋脚基礎の露出や洗掘状況について5年ごとに点検を行い、大雨後にはパトロールを実施しています。大樽川・小樽川では河床低下が進み、護岸基礎の露出や洗掘、河岸侵食、倒木など危険箇所が確認されています。

これらの状況を踏まえ、県に河床低下対策を令和6年度より米沢市重要事業要望として要望しています。

公園樹木、街路樹等の調査、維持管理は

問 公園樹木や街路樹が老齢化・高木化

公園・緑地の樹木は月1回点検を行い、異常があれば立入禁止や伐採・剪定など必要な措置を講じています。街路樹は道路パトロールでの目視確認と3年ごとに定期点検を実施し、異常時は伐採等に対応しています。伐採・剪定等の管理費は増加傾向にあり、今後は緊急輸送道路や歩行者の多い路線は伐採を進め、景観に配慮すべき路線は保全するなど、めり張りのある維持管理に取り組みます。

一般質問

一新会 さいとう ちえこ

さいとう ちえこ



これからの地域と学校との関わり方を問う

学校が直面している課題を克服するために地域との関わりは一層重要なものです。



問 コロナ禍以降一層難しくなっている学校と地域との関わり方を尋ねる。

動の取組と連動させ、地域とともにある学校づくりが実現できるよう研究していきます。

答

学校や家庭単体では解決できない課題が増加している社会的背景に加え、教育活動の高度化や教職員の負担増大といった二重の課題に直面する学校の状況を克服するため、学校は地域の人々とこれまで以上に目標やビジョンを共有し、一体となって子どもたちを育む必要があります。

今までの地域学校協働活動とコミュニケーション・スクール(学校運営協議会制度)の一体的推進が必要と考えるがどうか。

問

国歌斉唱をする学校としない学校があるが、把握しているか。

答

国歌斉唱を行っていない小学校が4校ありました。今後、意義や在り方を学校と共に考えていきます。

問

これまで進めてきた地域学校協働活

一般質問

ミライノトラ

遠藤 隆一
えん どうりゅう いち



障がい福祉と悩める若者を支える共生社会実現を
全ての人が自分らしく生きられるインクルーシブな米沢の実現を掲げます。



問 不登校やひきこもり傾向の児童生徒、特別な支援を必要とする方が増え課題が深刻化する中、現場の切実な願いに逆行した予算の縮小と制限などの政策運営が見てとれる。

答 具体的な施策を打ち出さなければいけないと思っています。ご指摘のように、ひきこもりの児童生徒は年々増えているのが実態です。深刻なことに、小学生からも増えているという数字も上がっているようです。

また、義務教育修了と同時に教育委員会の手を離れ、福祉所管に任せる縦割り行政こそが、さらなる社会的孤立を招く要因と考える。悩める子どもや青年、その家族を誰一人取り残さないため、財源の厳しさや部局の管轄を理由とせず、教育と福祉が完全一体となった組織横断的かつ重層的な支援体制の構築など、市政の在り方を見直すべきと考えるが、市長の考えを伺いたい。

子ども、教育をめぐ

る環境が、刻々と変化していることを理解しながら、それと連動して健康福祉部所管の子どもの居場所、遊び場といったことも随時検討し、考えていかなければいけないと思っています。

今後改定される障がい者、障がい児の方々の福祉計画にも議論の中で反映してもらいたいと思います。

一般質問

公明党

山田 富佐子
やまだ ふさこ



障がい特性に応じた避難支援体制と情報の保障は
聴覚・視覚障がいの方への情報発信は十分でないため、必要性を強く認識しています。



問 県は、視覚障がい者や高齢者、外国人向けに、気象情報や避難所案内を音声で提供する耳で聞くハザードマップ事業を開始した。本市での導入と周知の考えはどうか。

答 県は、視覚障がい者や高齢者、外国人向けに、気象情報や避難所案内を音声で提供する耳で聞くハザードマップ事業を開始した。本市での導入と周知の考えはどうか。

答 福祉部門と連携し、利用を促す取組を進め、行政として周知に努めていきます。

問 災害時の停電は、電力を要する医療機器を使用する方の命の危機に直結する重大な問題である。非常用外部電源整備に対する補助を創設できないか。

答 購入価格が高額であり、補助の先行事例を参考に調査研究していきます。

問 要配慮者の避難所として、日頃利用

問 本市農業の現状はどうなっているか。

答 高齢化、担い手不足などで厳しい状況です。令和7年で5年前と比較すると、総農家数は172戸減少、農業従事者数は194人減少しています。

問 米の生産について

答 米の生産の目安を配分し、需要に応じた主食用米の生産に自主的に取り組んでいるということだが、秋田県知事は県議会でも、国から生産数量の目安の見直しを強く求められたと述べている。

問 米の生産の目安を配分し、需要に応じた主食用米の生産に自主的に取り組んでいるということだが、秋田県知事は県議会でも、国から生産数量の目安の見直しを強く求められたと述べている。

答 民間在庫量が適正の食糧法改正案に関連して、全国紙が、改正案は事実上の減反政策を維持するものとした上で、減反政策は農家

一般質問

市民平和クラブ

太田 かつのり
おおかた かつのり



米の生産に関する農業政策はどうなっているか
以前は需要減少を前提とした減反政策でしたが、今は地域の実情に合ったものです。



問 本市農業の現状はどうなっているか。

答 高齢化、担い手不足などで厳しい状況です。令和7年で5年前と比較すると、総農家数は172戸減少、農業従事者数は194人減少しています。

問 米の生産について

答 米の生産の目安を配分し、需要に応じた主食用米の生産に自主的に取り組んでいるということだが、秋田県知事は県議会でも、国から生産数量の目安の見直しを強く求められたと述べている。

問 米の生産の目安を配分し、需要に応じた主食用米の生産に自主的に取り組んでいるということだが、秋田県知事は県議会でも、国から生産数量の目安の見直しを強く求められたと述べている。

答 民間在庫量が適正の食糧法改正案に関連して、全国紙が、改正案は事実上の減反政策を維持するものとした上で、減反政策は農家

一般質問

市民平和クラブ 影澤 政夫



病院財政危機！脱コンサルと再建の処方箋

コンサル依存を脱し病院自ら主体的に判断、スピード感を持って経営改善を推進へ。



問 流動比率の悪化や減価償却費が重くのしかかる新市立病院。長年のコンサル依存を反省し、知恵の内製化による経営改善を着実に進めるべきでは。

答 外部コンサルタンに全てを委ねるのではなく、専門的な視点のアドバイスの一つの判断材料としながら、病院自らが主体的に判断し、経営改善に向けて組織的に行動できる体制へと抜本的に改めていきたいと考えています。タスクフォースによる内部の知見とコンサルタントが持つ専門的な知見を融合させ、より実効性のある経営改善についてスピード感を持って推進していきます。



アクティー米沢トレーニング室、今後の展望

問 老朽化したトレーニング機器の放置は安全管理が問われる。更新を見送るのではなく利用者ニーズを踏まえた機能転換も含め、早急に方針化すべきでは。

答 現状分析と利用者のニーズを的確に捉え、トレーニング室からエクササイズ室への転換も視野に、その在り方について検討していきます。

一般質問

公明党 佐藤 ひろし



南成中学校での交通安全指導と正門前の混雑対策は

改正道路交通法の趣旨を踏まえ指導し、混雑については外構工事完成後に対応します。



問 自転車通学に関して、再度ルールの徹底を図るべきでは。

答 自転車の利用方法については、社会的関心が高まっており、中学生も自らの命を守る観点から正しい乗り方の確認が重要で、交通ルールに基づいた安全な登下校について指導しています。

問 通勤時間帯と重なる登校時は、正門前に混雑が集中している。混雑による事故を回避する対策はあるか。

答 正門前の歩道をスクールバスが出入りすることによる事故への懸念については、8月末をめどに外構工事の一部が完了次第、降雪期以外はバスの乗降場所を北側駐車場に

移動し、車両と歩行者の動線を分けることで危険性の分散を図ることができると考えます。

水道事業の展望は

問 水道使用料金の今後の見通しは。

答 現在は健全な経営を維持しています

が、今後、人口減少に伴う収益の減少、老朽化した施設の更新、耐震化費用の増大が事業経営に大きな影響を及ぼすと思われます。

加えて、受水している山形県企業局の広域水道料金についても、令和10年度に引上げが予定されていることから、近い将来、料金の値上げについて検討せざるを得ないと考えています。

一般質問

一新会 鳥海 隆太



森林整備と自主財源アップで市民福祉の増大

森林整備、地域経済活性化、自主財源確保等と三方四方式よしと認識しています。



問 Jークレジット制度は森林整備や脱炭素、自主財源の確保等の観点で有効な施策と考える。制度認識と導入の課題は何か。

答 適切な森林管理による二酸化炭素の吸収量などをクレジットとして国が認証する制度で、クレジットの売却収入を森林整備へ再投資し、山を育てる資金循環を生む非常に有効な制度と捉えています。また、地域経済の活性化や自主財源確保にも寄与すると認識しています。森林の境界未確定や所有者不明の増加、小規模面積では費用対効果が得られにくいこと、長期的な林業経営体の体制面、クレジットの販売ル―

トの開拓と体制構築が導入課題として挙げられます。先進自治体の事例研究を進め、今年度から策定する米沢市森林長期ビジョンで可能性と課題解決の施策等を模索していきたいと考えています。

問 Jークレジット事業について新たな自主財源確保策としてどう認識しているのか。

答 歳入確保策の一つになり得ると認識しています。関係各課や関係団体と共に研究を進めていきたいと考えています。

問 制度導入についての市長の考えは。

答 ご提案を重く受け止め、やることを前提に研究してもらいたいと思っています。

一般質問

至誠会

山村

明



再生可能エネルギー開発に力を入れるべき

地球温暖化対策を主眼に再生可能エネルギーの拡大に取り組んでいます。



問

日本はエネルギーや生活物資の多くを石油系製品に頼ってきており将来が不安でならない。ホルムズ海峡危機が長引くと原油価格が高騰し、石油由来製品が手に入らなくなる。

エネルギー確保に向け、再生可能エネルギー開発への転換に力を入れるべきではないか。

答

地球温暖化対策を主眼に、再生可能エネルギーの拡大に取り組んでいるところである。

再生可能エネルギーは太陽光・風力・水力・地熱など自然界に存在し、繰り返し利用することが可能で、二酸化炭素を排出しないため地球温暖化対策にもなる。

また、令和2年の米沢市ゼロカーボンシティ宣言に合致し、国の2050年カーボンニュートラル宣言にも寄与する。

新産業団地への企業誘致における電力と工

産業政策としてもエネルギーの自給自足は非常に重要な課題ですが、産業系の膨大なエネルギー需要を再生可能エネルギーで全て代替することになると、ペロブスカイト太陽光発電や国策としての技術革新が必要になる部分もあると考えています。

現在取り組んでいる脱炭素先行地域事業などを着実に推進していきたいと考えています。

議場見学によろこそ！

令和8年6月24日(水)

から・ころセンターの通所児童生徒7名と、保護者・スタッフの方々13名が議場見学に来てくれました。



▲傍聴席から議場を見学しました



▲議長席に座ってみました



今月の表紙

市内在住の男性からご応募いただきました。白布大滝の写真を掲載しています。ご応募くださった皆様、ありがとうございました。

本会議や委員会の臨場感を感じてください！

本会議、委員会ともに受付で住所、氏名などを記載するだけでどなたでも傍聴できます。文字だけでは伝わらない生の声をぜひ、聞いて、感じてください。



▲左側のエレベーターに乗る



▲(M4)を押す



▲乗り口の反対側で降りると傍聴席

また、お越しいただくことができない場合、本市議会のYouTubeチャンネルで本会議及び各委員会のライブ中継を行っておりますので、そちらをぜひご覧ください。

米沢市議会
YouTubeチャンネル▶



令和8年9月 定例会日程(予定)のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
	8/31 本会議 (招集日)	1	2 本会議 (一般質問)	3 本会議 (一般質問)	4 本会議 (一般質問)	5
6	7	8 本会議 (一般質問)	9	10 決算特別 委員会	11 決算特別 委員会	12
13	14 決算特別 委員会	15 決算特別 委員会	16 総務文教 常任委員会	17 民生常任 委員会	18 産業建設 常任委員会	19
20	21	22	23	24 予算特別 委員会	25	26
27	28 議会運営 委員会	29	30 本会議 (最終日)			

閉会中の主な議会活動(予定)

(令和8年8月、10月分)

【8月】

17日(月) 総務文教常任委員会協議会
18日(火) 民生常任委員会協議会
19日(水) 山形県市議会議長会議員研修会
産業建設常任委員会協議会
21日(金) 市政協議会
24日(月) 9月定例会招集告示

【10月】

19日(月) 総務文教常任委員会協議会
20日(火) 民生常任委員会協議会
21日(水) 産業建設常任委員会協議会
23日(金) 市政協議会

※請願の提出期限は、
8月24日(月) 午後5時の予定です。

※日程は変更されることがありますので、
傍聴の際は議会事務局までお問い合わせ
ください。

TEL (22) 5111 (内線5303・5304)

募集しています！

詳細はこちら



表紙写真

市民の皆様に親しまれる議会だよりを目指し、
表紙の写真を募集しています。
皆様からのご応募をお待ちしています！

応募方法 ホームページの応募要領をお読みの上、
写真のほか、応募用紙に記入しメール・
郵送・持参いずれかで提出してください。

応募期間 令和8年11月1日号
(令和8年7月1日～令和8年8月31日)
令和9年2月1日号
(令和8年10月1日～令和8年11月30日)

有料広告

議会だよりに掲載する
有料広告を募集しています。

募集号

令和8年11月1日号・令和9年2月1日号

枠数

全枠で最大2枠

料金(1号当たり)

- ①全枠25,000円(4.2cm×17.0cm)
- ②半枠14,000円(4.2cm×8.5cm)
- (①、②ともに白黒2色刷りとなります)

その他

掲載基準や申込方法等の詳細は、ホーム
ページをご覧ください。

申込方法

申込書に記入しメール・郵送・持参・
FAXいずれかで各号発行日の2か月前ま
で提出してください。

あて先はこちら

メール

gsoumu-t@city.yonezawa.lg.jp

郵送

〒992-8501 米沢市金池五丁目2-25
米沢市議会 議会だより編集委員会あて

FAX 0238-24-8765

ご意見をお聞かせください

より分かりやすく、多くの方から手に取って
いただける議会だよりとするため、皆様のご意見・
ご感想を募集しています。いただいたご意見は、
今後の議会だよりの編集に生かしていきます。

提出方法

メール・郵送・持参・FAXいずれかで提出して
ください。



かりゆし議会を開催しました



▲かりゆしウエアに包まれた出席者が南国の風を感じさせる彩りを演出



▲沖縄市民の花・ハイビスカスとシーサー

6月定例会最終日に、出席者がかりゆしウエアを着用し、本会議に出席する「かりゆし議会」を開催しました。沖縄市と本市の姉妹都市提携25周年を記念して令和元年度より始めたものです。出席者が遠く離れた沖縄市を想い、色彩豊かなかりゆしウエアを着て議席に着席すると、沖縄の風情が漂う議場となり6月定例会を爽やかに締めくくりました。

全国市議会議長会からの表彰



議員在職15年以上

左から 山田富佐子 議員 鳥海 隆太 議員
堤 郁雄 議員 木村 芳浩 議員
齋藤千恵子 議員



議員在職35年以上

高橋 壽 議員

あしがき

平年より8日遅く、先日6月20日によく梅雨入りした米沢市。雨続きで少し肌寒さを感じますが、皆様はお変わりなくお過ごしでしょうか。

今号の議会だよりでも、定例会の様子を分かりやすくお届けしております。

子どもたちのタブレット端末の更新や、身近な診療所の開設支援など、日々の暮らしに関わる大切なテーマを審査しました。

そして一番の注目は、ニュースでも大きく報じられた東成中学校の開校延期案の否決です。こうした白熱した議論を分かりやすく丁寧にお伝えしていくことが、これからの市民の皆様が、親しまれる開かれた議会につながると思っています。

【委員 影澤 政夫】

○議会だより編集委員会

委員長 佐藤 弘司
副委員長 高橋 英夫
委員 佐野 洋平
島貫 宏幸
影澤 政夫
植松 美穂